



Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース (Azure 展開でホストされるカスタマークラウド)

1つのテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Azure 用 Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。



(注) 以下のスケールを実現するには、コントローラとデバイスのバージョンが同じである必要があります。

表 1: Cisco SD-WAN Manager 推奨コンピューティングリソース

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure インスタンスのサイズ設定
Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効						
<250	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB	SM16
250 ~ 1000	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	SM32
1000 ~ 1500	ディセーブル	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	SM64

デバイス	エッジデバイスからの集計統計	ノードおよび展開モデル	vCPU*	RAM*	ストレージのサイズ*	Azure インスタンスのサイズ設定
1500 ~ 2000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB	3M62
2000 ~ 5000	ディセーブル	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	3M62
5000 ~ 7000	ディセーブル	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	1 TB	3M62
Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効						
< 500	50 GB/日	1 ノード vManage (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	3M62
500 ~ 2000	100 GB/日	3 ノード vManage クラスタ (すべてのサービス)	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	3M62
2000 ~ 7000	2.0 TB/日**	6 ノード vManage クラスタ (ConfigDB を備えた 3 ノード) およびすべてのノードのメッセージングサーバー、Stats、および AppServer	32 vCPU	128 GB RAM	10 TB	3M62

*vCPU、RAM、およびストレージサイズの数値は、Cisco vManage ベースです。ストレージサイズの数値は、シスコがテストした最大値であり、より小さなストレージサイズを割り当てることができます。

**1日あたりのデータセットが大きい場合は、すべてのサーバーで Stats を実行します。

上記の数を超える規模を実現するには、複数のオーバーレイを展開します。



- (注) Cisco vManage リリース 20.5.1 および以前のリリースでは、[DPI] サイズを目的の値に変更して、上記のストレージサイズの数値を実現できます。



- (注) Cisco vManage リリース 20.6.1 以降は、集約された DPI サイズを変更することで、上記のストレージサイズの数値を実現できます。集約された DPI サイズは一次元であり、展開に混合したリリース (Cisco SD-WAN リリース 20.6.x および以前のリリース) で実行されるエッジデバイスが含まれている場合には異なります。集約された DPI は、デバイスでオンデマンドトラブルシューティングが有効になっている場合にも異なります。

DPI と集約された DPI インデックスサイズの両方が、オンデマンドトラブルシューティングを有効にするように構成されていることを確認します。

集約された DPI 値を変更するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Database Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. DPI トラフィックに基づいて、[Aggregated DPI] サイズを目的の値に変更します。デフォルトのディスクサイズ割り当ては 5 GB です。



- (注) DPI が有効になっている場合、統計収集タイマーを 30 分以上に設定する必要があります。統計収集タイマーを設定するには、

1. [Cisco vManage] メニューで、[Administration] > [Settings] を選択します。
2. [Statistics Configuration] の横にある [Edit] をクリックします。
3. [Collection Interval] (分) を DPI トラフィックに基づいて必要な値に変更します。デフォルトの収集間隔は 30 分です。
4. [Save] をクリックします。

表 2: Cisco Catalyst SD-WAN Validator 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure インスタンスのサイズ設定
1 ~ 50	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F4s_v2
51 ~ 250	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に 1 つ、管理用に 1 つ)	Standard_F4s_v2

251 ~ 1000	2	4 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2
1001 ~ 1500	4	8 GB	10 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2

表 3: Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ 推奨コンピューティングリソース

デバイス	vCPU	RAM	OS ボリューム	vNIC	Azure インスタンスのサイズ設定
1 ~ 50	2	4 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F2s_v2
51 ~ 250	4	8 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F4s_v2
251 ~ 1000	4	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2
1001 ~ 1500	8	16 GB	16 GB	2 (トンネルインターフェイス用に1つ、管理用に1つ)	Standard_F8s_v2

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。